

①学習課題（中学校1年生）

【国語】

＜内容＞

- ア) 教科書の「野原はうたう (P14・15)」を読んで、気付いたことや考えたことを家人に伝えよう。
- イ) 教科書の「季節のしおり」(P31) を読んで、気付いたことや考えたことを家人に伝えよう。

＜取り組み方＞

ア) について

- ① 二つの詩を音読し、好きな詩（印象に残った詩）を一つ選ぼう。
- ② 詩から受けた印象にふさわしい音読の仕方について考えをまとめてみよう。
- ・詩から受けた印象は、どのようなものだろうか。
(明るい、暗い、元気だ、優しい、希望を感じる、落ち着く感じがする など自分が感じたことを素直に表現してみよう。)
 - ・詩の設定上の作者（たんぽぽ はるか、かまきり りゅうじ）はどのような人だと想像したか。
(年齢、性格などを考えてみよう。)
 - ・読む速さや声の強さ、言葉の調子を工夫して音読しよう。
- ③ 二つの詩の好きなところ（印象に残ったところ）と理由について、家人に伝えよう。
- ※①～③に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。

イ) について

- ① 四つの詩歌を音読してみよう。
- ② 四つの詩歌の好きなところ（印象に残ったところ）について簡単にまとめ、家人に伝えよう。
- ・どのような点に春を感じた詩なのだろうか。
 - ・どのような景色が思い浮かぶだろうか。
- ※①～②に取り組む中で気付いたことや考えたことについて、取組シートに記録しておこう。